

## ガクアジサイ（アジサイ科）

これは飾りの花で、  
生殖能力はない  
雄しべはある  
花びらっぽいのは萼

生殖能力のある花  
雄しべ（10本）と  
雌しべ（1本）がある  
花びらと雄しべが青い

関東南部、伊豆半島、  
伊豆諸島、小笠原諸島  
に分布する  
多摩で見るものは  
植えられたもの

アジサイは、ガクアジサイのうち  
ほとんどが飾りの花になったものに  
由来する

葉を食べたことによる中毒が  
たまに発生するが、実は毒の  
成分はまだわかっていない  
（公益財団法人 多摩市文化振興財団撮影）

## ナツツバキ（ツバキ科）

常緑のツバキとは異なり  
冬に葉を落とす

花びらのふちは  
しわが寄っていて  
ギザギザしている

雄しべは多数ある  
この花は数えたら  
139本あった

仏教三大聖樹の一つ、沙羅双樹は  
寒さに弱いため、代用に本種が  
寺院に植えられている

東北南部～九州の山地に生えている  
多摩にあるものは植えられたもの

（公益財団法人 多摩市文化振興財団撮影）

## アカメガシワ（トウダイグサ科）

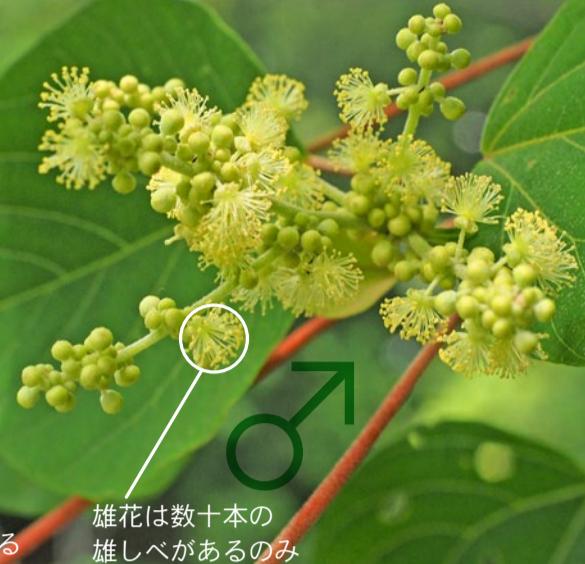
雌雄異株（雄株と雌株）

鳥に食べられることと  
35℃程度の高温にさらされることで芽が出やすくなる

葉の基部に蜜腺があり、  
アリがよく来ている

雌花は雌しべが1本で、  
柱頭は3つに分かれている

アカメガシワの蜂蜜は  
いい香りがするが、  
ほとんど流通していない



（公益財団法人 多摩市文化振興財団撮影）

## ネジバナ（ラン科）

野生ランの中では最も  
目にする機会が多い

ねじれる方向、ねじれ程度はさまざまで、  
ねじれないものもある  
ねじれる理由は諸説あるが、  
まだ解明されていない



（公益財団法人 多摩市文化振興財団撮影）

PARTHENON  
TAMA

# パルテノン多摩 歴史ミュージアム ここで植物観察 その④

## 植物観察会ステップアップコース：令和元年（2019）6月 多摩市中沢～八王子市松が谷

昨年の植物観察会で観察した植物をシリーズで紹介します。#コロナに負けるな #エア博物館 #エア植物観察  
お問い合わせ：公益財団法人多摩市文化振興財団（パルテノン多摩）TEL：042-375-1414

## ヤマモモソウ（アカバナ科）

赤い萼（がく）は  
4枚あり  
開花すると反り返る

花びらは4枚

①

②

③

④

北アメリカ原産で、  
園芸植物として  
利用されており、  
時々野生化している

雄しべは8本  
雌しべの柱頭は4裂

（公益財団法人 多摩市文化振興財団撮影）

## ヤブカンゾウ（ススキノキ科）

花は一日でしおれるため  
英名は Daylily（1日百合）

雄しべや雌しべが  
弁化して八重咲になっている

種子はできないが  
横にはう茎で  
拡がっていく

この仲間をもとに様々な  
園芸品種が生み出されている

若葉は山菜として有名



中国原産で、日本には  
有史以前に持ち込まれたと  
考えられている

（公益財団法人 多摩市文化振興財団撮影）